

2021 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	精神の健康障害への看護		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	2学年		学期及び曜時限		教室名	
担 当 教 員	松岡 清子	実務経験と その関連資格	国立京都病院 国立病院機構兵庫中央病院 国立病院機構やまと精神医療センターで勤務 看護師			
《授業科目における学習内容》						
精神障害のある人とその家族の支援を理解する。また、主な精神障害の特徴や症状に対する看護や入院環境と患者の回復や日常生活の自立に向けた支援方法についても学習する。						
《成績評価の方法と基準》						
終講試験						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
系統看護学講座 専門分野Ⅱ 精神看護の展開精神看護学2						
《授業外における学習方法》						
精神疾患をもつ患者の看護を学びます。すでに履修している病態と治療Ⅴ(精神疾患)の学習内容を復習しておく。						
《履修に当たっての留意点》						
精神科看護を实践するうえで、精神障害の特性から生じるリスクを知り、必要な対処法および看護の有り方を学ぶ。精神疾患の病態や治療についての既習知識を活用し関連づけながら履修する。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	精神障害をもつ人々の回復を促し支援するアプローチについて説明できる	教科書 プリント		
		各コマにおける授業予定	1. 精神疾患からの回復の意味 2. リハビリの試みと看護の視点 3. 様々な回復のためのプログラム			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	入院治療の意味を踏まえて、精神科病院における看護の課題と役割について説明できる	教科書 プリント		
		各コマにおける授業予定	1. 精神科病院への入院の意味 2. 入院中の観察とアセスメント 3. ケアの方向性の考え方 4. 退院に向けての支援			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	統合失調症をもつ患者の看護について述べられる	教科書 プリント		
		各コマにおける授業予定	統合失調症をもつ患者の看護について述べられる			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	強迫性障害の看護について述べられる	教科書 プリント		
		各コマにおける授業予定	強迫性障害の看護			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	パーソナリティー障害の看護について述べられる	教科書 プリント		
		各コマにおける授業予定	パーソナリティー障害の看護			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	てんかん、認知症について述べられる	教科書 プリント	
		各コマにおける授業予定	てんかん 認知症(ユマニチュード)		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	プロセスレコードについて述べられる	教科書 プリント	
		各コマにおける授業予定	プロセスレコードについて 患者・看護師関係		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標		教科書 プリント	
		各コマにおける授業予定	総まとめ		
第9回		授業を通じての到達目標	安全と治療について述べられる	教科書 プリント	
		各コマにおける授業予定	安全をまもる、治療と安全のバランス 安全と人権、安全な治療環境		
第10回		授業を通じての到達目標	関わり観察について述べられる	教科書 プリント	
		各コマにおける授業予定	関わり観察(参加観察)		
第11回		授業を通じての到達目標	精神科の実情について述べられる	教科書 プリント	
		各コマにおける授業予定	DVD 密着2ヶ月！！精神科救急最前線		
第12回		授業を通じての到達目標	自殺のメカニズムと対策について述べられる	教科書 プリント	
		各コマにおける授業予定	自殺のメカニズムと対策		
第13回		授業を通じての到達目標	暴力の予防と対応について述べられる	教科書 プリント	
		各コマにおける授業予定	暴力をふるうとき、暴力がおきたときの援助の原則		
第14回		授業を通じての到達目標	無断離院の予防について述べられる	教科書 プリント	
		各コマにおける授業予定	無断離院の危険性と病院の責任 無断離院の予防		
第15回		授業を通じての到達目標	精神疾患をもつ家族の看護について述べられる	教科書 プリント	
		各コマにおける授業予定	家族看護 行動制限最小化		